

INFO-HIRO-21

第 487 号 2020 年 1 月 6 日  
弘前大学総務部総務広報課

弘前大学大学院理工学研究科博士論文公聴会のお知らせ

博士後期課程安全システム工学専攻 博士論文公聴会

次の要領で博士論文公聴会を開催いたしますので、ご来聴ください。

日 時：令和2年1月7日（火）10:20～11:50  
場 所：総合教育棟2階202講義室  
学位申請者：古谷有  
論文題目：Primordial gravitational waves from triaxially  
anisotropic pre-inflation  
（三軸不等な前インフレーションからの原始重力波）

問合せ先：理工学研究科 仙洞田雄一  
（内線 3550・メール sendouda(at)hirosaki-u.ac.jp)

---

日 時：令和2年2月6日（木） 15:00～16:30  
場 所：理工学研究科2号館2階 第12番講義室  
対 象：本学学生，教職員，一般の方等どなたでも ※事前申込は不要です。  
学位申請者：XIAOKAITI PAIRUZHA  
論文題目：Development of perovskite-type electrode materials for  
solid oxide fuel cells  
（固体酸化物型燃料電池電極用ペロブスカイト型酸化物材料に関する研究）

問合せ先：理工学研究科 阿布 里提  
電 話：0172-39-3719  
E-mail：[abuliti@hirosaki-u.ac.jp](mailto:abuliti@hirosaki-u.ac.jp)

## イベントのお知らせ

### シンポジウム「弘前大学COIヘルシーエイジング・イノベーションサミット2020」

2020年1月31日、弘前大学は、青森県、弘前市とともにシンポジウム「弘前大学COIヘルシーエイジング・イノベーションサミット2020」をアートホテル弘前シティで開催します。

今回のサブテーマは

“ソーシャル・ヘルスイノベーションPJ最前線”  
QOL健診が健康・寿命の未来を変える  
—寿命革命：『健康BD』と『新健診モデル』で  
QOL & GNHを最大化しSDGsに貢献する—

青森県の短命県脱却と県民・国民の健康寿命延伸、QOL（生活の質）とGNH（幸福度）の最大化による「寿命革命」実現とSDGsへの貢献に向けて、弘前COI拠点の超多項目健康BDを基盤とした社会実装戦略と、真の「健康の未来」について徹底討論するため、産学官金民トップが一堂に会するサミットを開催します。

今回は、第一線で活躍する研究者や企業のトップに加え、地域・学域・職域の関係者による講演やパネルディスカッションを行う予定です。

参加は無料ですが、事前のお申し込みが必要です。例年、早い段階で満席となりますので、お早目のお申し込みをお願いいたします。

● 今回の基調講演 ●

弘前大学大学院医学研究科特任教授で、弘前大学COI拠点長、研究統括である中路重之先生が「健康未来イノベーション戦略:最終章へ(仮)」と題し、講演します。

● 今回の目玉企画1 ●

ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ (株) 代表取締役社長・橋爪克仁氏を特別ゲストにお迎えし「メタボロミクスで健康長寿社会を実現する(仮)」と題してご講演頂きます。

● 今回の目玉企画2 ●

日本コープ共済生活協同組合連合会 総合マネジメント本部 本部長・前田かおり氏をゲスト講師にお迎えし「生協版新行動変容モデル開発(仮)」と題してご講演いただきます。

他にも盛りだくさんの内容でお送りいたします。ご期待ください。

シンポジウム「弘前大学COIヘルシーエイジング・イノベーションサミット2020」

■ 日 時：2020年1月31日(金)13:00-17:15

(ネットワークングパーティー17:30-19:00)

■ 場 所：アートホテル弘前シティ・プレミアホール (青森県弘前市大町1-1-2)

<https://www.art-hirosaki-city.com/>

■ 対 象：一般市民・学生・医療関係者・大学・企業・研究機関等 300名様(先着)

■ 参加費：無料 (ネットワークングパーティーに参加される方は、3,000円程度の会費を頂戴いたします。)



■ 申 込：要事前申込

※先着順とさせていただきます。

定員に達し次第、お申し込みを締め切らせていただきます。

添付チラシ裏をご参照の上、

以下①~⑧をご記入いただきメールかFAXをお送りください。

①会社名・団体名

②TEL

③FAX

④E-mail

⑤部署名

⑥役職名

⑦参加者氏名（フリガナ）

⑧交流会（参加・不参加）3000円程度の会費を予定

送信先：弘前大学COI研究推進機構 宛

メール：[coi\\_info@hirosaki-u.ac.jp](mailto:coi_info@hirosaki-u.ac.jp)

Fax：0172-39-5205

-----

プログラム

※内容、登壇者、演題は変更となる可能性があります。ご了承ください。

■ 開会挨拶

弘前大学長 佐藤敬

青森県知事 三村申吾

弘前市長 櫻田宏

■ 来賓挨拶

文部科学省 代表 ※調整中

COI STREAM ビジョン1ビジョナリーリーダー（元協和発酵キリン社長）・松田譲氏

■ 基調講演

弘前大学COI拠点長・研究統括（RL）/大学院医学研究科 特任教授・中路重之

「健康未来イノベーション戦略:最終章へ（仮）」

■ 特別講演1

ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ（株）代表取締役社長・橋爪克仁氏

「メタボロミクスで健康長寿社会を実現する（仮）」

■ 特別講演2

日本コープ共済生活協同組合連合会 総合マネジメント本部 本部長・前田かおり氏

「生協版新行動変容モデル開発（仮）」

■ 特別企画1 ビッグデータ解析チーム最前線：

京都大学大学院医学研究科 教授 /

弘前大学COI拠点ビッグデータ解析タスクチームリーダー・奥野恭史氏

東京大学大学院医学系研究科 特任准教授・平川晃弘氏 /

名古屋大学大学院医学系研究科 准教授・中枿昌弘氏 ※調整中

東京大学大学院情報学環 特任講師・上村鋼平氏

東京大学大学院薬学系研究科 客員准教授・五十嵐中氏

■特別企画2 データ連携最前線：

京都府立医科大学大学院医学研究科 教授 /

京都府立医科大学サテライト拠点RL・的場聖明氏

和歌山県立医科大学 名誉教授/角谷リハビリテーション病院院長・有田幹雄氏

名桜大学大学院看護学研究科 教授・砂川昌範氏

■特別企画3 地域連携最前線：

(地域・学域) 青森市/鯨ヶ沢町/南部町 ※調整中

(職域) 共同組合青森総合卸センター ※調整中

■特別企画4 社会実装リレー (産)：

花王 / ライオン / イオン / ベネッセコーポレーション / ローソン /

エーザイ / テクノスルガ・ラボ / マルマンコンピュータサービス 他

■パネルディスカッション

「寿命革命：短命脱却の先にある健康未来を考える！（仮）」

MD：株式会社宮田総研 代表取締役・宮田満氏

AD：COI総括ビジョナリーリーダー代理 / 名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部

先端医療・臨床研究支援センター長・水野正明氏

PL：市民（健幸L・食改）・行政・大学・企業（COI）・金融の代表者など

■閉会挨拶

弘前大学副学長（COI担当）兼 医学研究科長・若林孝一

■交流会：ネットワーキングパーティー

■併催企画：ポスター展示（大学，関係企業等）+だし活キッチン提案レシピ試食会等

**第1回青森県感染対策協議会（AICON）市民公開講座開催のお知らせ**

青森県感染対策協議会では、近年死亡率が増加傾向にある肺炎について、肺炎の予防と重症化を起ささないための予防接種について市民公開講座を開催いたします。

本公開講座では、予防接種の必要性を再認識し、基本的な感染対策の一つである手指衛生について、専門家が市民の皆様にはわかりやすく講演いたします。講演後には質疑応答の時間を設けております。

1. 日 時：令和2年2月29日（土）14：00～15：10  
※開場：13：00～
2. 場 所：弘前駅前公共施設ヒロロスクエア4階  
市民文化交流館ホール（弘前市駅前町9-20）
3. 内 容：ほんとはこわい高齢者の肺炎
4. 対 象：一般市民（定員50名程度）
5. 入 場 料：無料
6. 事前 申込：不要
7. 問い合わせ先：弘前大学医学部附属病院感染制御センター  
TEL：0172-39-5176（直通）



第1回  
**AICON** 市民公開講座  
Aomori Infection Control Network  
青森県感染対策協議会

～ほんとはこわい高齢者の肺炎～

開催日時：令和2年 2月29日(土)  
14:00～15:10 (開場13:30)

会場：弘前駅前公共施設ヒロロスクエア  
4階 市民文化交流館ホール

入場 無料  
対象：一般市民

手洗い 必須  
不要

講師  
齋藤 紀夫 先生  
弘前大学医学部附属病院 感染制御センター長  
公衆衛生学 専門医

プログラム  
13:30 開会  
14:00 肺炎の怖さについて  
14:04 (00分) 齋藤 紀夫  
14:15 (00分) 質疑応答  
14:45 (00分) 手洗いの重要性  
15:05 講演のまとめ  
15:10 閉会

主催 青森県感染対策協議会 (AICON)

お問い合わせ先  
AICON事務局  
弘前大学医学部附属病院感染制御センター  
〒030-8503 青森県弘前市中央1-20  
TEL: 0172-39-5176 FAX: 0172-39-5171

**「令和元年度 情報処理学会東北支部研究会(弘前大学)」 開催案内(発表論文募集) (再掲)**

研究会の開催および発表論文募集を併せてご案内します。多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時： 2020年 2月 20日 (木) 9:00~17:30 (開催時間は予定)  
会場： 弘前大学 総合教育棟3階309講義室  
〒036-8561 青森県弘前市文京町1番地(文京地区キャンパス)  
アクセス [http://www.hirosaki-u.ac.jp/wp\\_access.html](http://www.hirosaki-u.ac.jp/wp_access.html)  
主催： 情報処理学会東北支部  
共催： 弘前大学工学部電子情報工学科

発表申込方法： 申込締切日時まで、下記内容を申込先に電子メールにてお知らせください。

- (1) 発表題目
- (2) 著者氏名(所属) (登壇者名の前に○印)
- (3) 連絡先メールアドレス
- (4) その他(同一研究室での発表順等、何かありましたらご記入ください)

申込締切： 2020年2月6日 (木) 21:00まで

申込先： ご氏名 岡崎 功  
ご住所 〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地  
ご所属 弘前大学工学部研究科  
電話番号 0172-39-3661  
E-mail: [ipsj-hiro@eit.hirosaki-u.ac.jp](mailto:ipsj-hiro@eit.hirosaki-u.ac.jp)

備考：

- (1) 発表時間は15分(発表12分, 質疑応答3分)の予定です。
- (2) 発表申込みをされた方には、確認用の電子メールをお送りします。また、プログラム確定後に開催番号、セッション番号等をご案内します。
- (3) 発表用機材としてプロジェクタを用意します。ノートパソコン等をご持参ください。
- (4) 開催日当日に発表論文(配布資料)を40部持参してください。様式は東北支部ホームページ <http://www.topic.ad.jp/ipsj-tohoku/doku.php?id=paper> から、Vol, No付きのテンプレート(WEB公開希望の有無でどちらかのテンプレートを選択)をご参照ください。Vol, Noについては、別途ご案内しますが、Vol.2019-開催番号 No.セッション-発表順 となります(例 Vol.2019-9 No.A1-1)。  
WEB公開希望の場合は、東北支部ホームページから著作権譲渡契約書をダウンロードし、ご記入の上、発表論文のpdfとともに2月末まで上記申込先までお送りください。発表論文のファイル名は 2019-開催番号-セッション-発表順.pdf, 著作権譲渡契約書のファイル名は sigjouto-2019-開催番号-セッション-発表順.pdf としてください。
- (5) 研究会終了後の懇親会は予定しておりませんのでご了承ください。

## 学 内 掲 示 板

### 学生特別支援室相談会開催のお知らせ

学生特別支援室は、障害等により修学や学生生活に困難のある学生からの相談に応じ、よりよい学生生活を送れるよう支援しています。

昨年に引き続き、障害等のある学生（疑いを含む）への支援について教職員と話し合う、または、相談し合うための機会として、2019年度後期は以下の日程で相談会を開催します。

障害等のある学生（疑いを含む）への支援に苦慮している、支援室スタッフに尋ねたいことがある、あるいは障害学生支援に関心がある教職員の参加をお待ちしています。

開催日： 2019年度後期 1月8日（水）、2月5日（水）、3月11日（水）

時 間： 14：30 ～ 15：30 （時間内の出入りは自由です。）

会 場： 附属図書館3階 グループラーニングルーム

対 象： 本学の教職員

参加方法： 事前申込みは不要です。直接会場にお越しください。

参加スタッフ： 室長、コーディネーター、カウンセラー、支援室員等

問い合わせ先： 教育推進機構学生特別支援室  
内 線：3266 E-mail：[g-shien@hirosaki-u.ac.jp](mailto:g-shien@hirosaki-u.ac.jp)

### 国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第52号」では、「発見！国立大学」において、内閣府「日本オープンイノベーション大賞」を受賞した弘前大学COIの取り組みが紹介されています。ぜひご覧ください。

最新号「国立大学第54号」

[https://www.janu.jp/report/files/janu\\_vol54.pdf](https://www.janu.jp/report/files/janu_vol54.pdf)

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<https://www.janu.jp/report/>

その他、第52号・第45号・第43号・第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：12月よりINFO-HIRO-21は毎月1日、月1回の発行といたします。講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日の7日程度前までに、掲載希望の旨付記し、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail：[jm3012@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3012@hirosaki-u.ac.jp) FAX:37-6594 内線：3029